

川俣正「北海道インプログレス・三笠プロジェクト」を支援する会
『三笠ふれんず』

三笠プロジェクトは、プロジェクトに賛同し、協力を同意した人達でつくる会員制のサポーター組織『三笠ふれんず』会員の会費を資金として運営しています。国籍年齢性別に関係なく誰でも入会でき、会員には会報や限定作品（川俣正直筆ドローイング）などの特典が提供される仕組みです。第1期と第2期の募集では、述べ275口（¥10,000/口）の賛同入会をいただきました。現在も引き続き、北海道インプログレスホームページ上で第3期の会員の入会を受け付けています。



「三笠プロジェクト 限定カタログ」出版のお知らせ

インсталレーション完成を記念し、三笠ふれんず出版会より「三笠プロジェクト 限定カタログ」を出版します。作品写真と制作記録の他、三笠ふれんず会員特典として川俣正が描いた全ブランドローイングをフルカラーにて掲載。三笠での4年に渡る活動全体を網羅する部数限定のカタログとなります。三笠プロジェクト2014終了後、北海道インプログレスホームページ上にて購入予約を受け付けます。

2014年12月完成予定
価格未定

制作会場

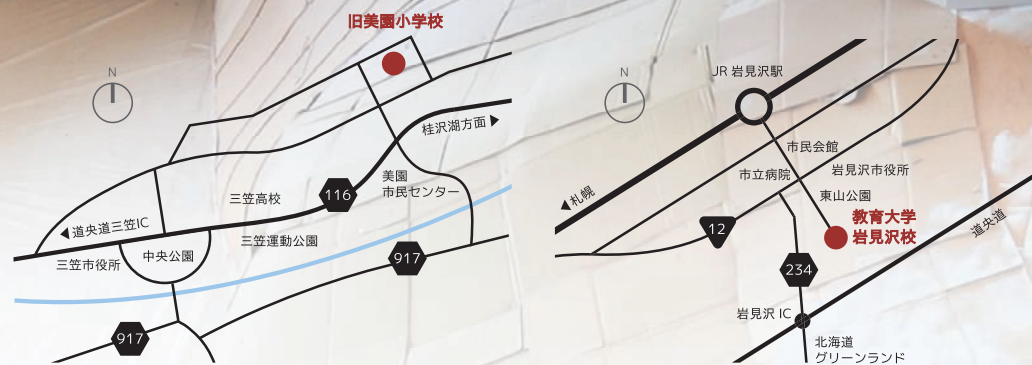
旧美園小学校体育館

三笠市美園町 62-1
岩見沢バスターミナルより中央バス三笠線にて「美園市民センター」下車徒歩3分（所要約40分）
※ 普段は閉鎖。会期以外の見学に関してはホームページをご覧ください。

講座

北海道教育大学岩見沢校
講義棟 第2講義室

岩見沢市緑が丘2丁目34番地
JR岩見沢駅より徒歩30分。または岩見沢バスターミナルより中央バス各線にて「教大前」下車徒歩2分（所要8~15分）。



TADASHI KAWAMATA HOKKAIDO IN PROGRESS MIKASA PROJECT

[川俣正 北海道インプログレス]

三笠プロジェクト2014

2014年7月10日[木]-13日[日]

制作参加者募集

[北海道教育大学岩見沢校]

川俣正アート講座 in 岩見沢

2014年7月10日[木] 13:00 - 14:30

聴講生募集



三笠プロジェクトは、美術家 川俣正が立ち上げた「北海道インプログレス」の拠点づくりを目的に、北海道三笠市で長期展開するアートプロジェクト。作家が参加者や地域の人たちと共にこれからのアートのあり方について考え、制作や活動を通じて共に実践していくものです。2008年からリサーチとディスカッションを重ね、2012年から市内の廃校で制作してきた「かつての炭鉱町の風景をモチーフとした大型インスタレーション（縦30m 横18m 高さ6m）」が今夏完成します。

三笠は1879年の官宮幌内炭鉱開坑以来、炭鉱の町として発展してきた歴史があり、本制作では現在は失われた町の風景を参加者と共につくり上げています。川俣正による昼の風景と、コールマイン研究室による夜の風景が積層するダブルイメージのインスタレーション。制作には地元有志による「三笠ふれんず」会員をはじめ、北海道教育大学岩見沢校芸術文化コース、室蘭工業大学建築計画研究室が中心的に関わり、現場性を重視したワークインプログレス形式で行っています。

期間中、インスタレーション完成に向けた制作プログラムを実施する他、北海道教育大学岩見沢校にて川俣正の講座を開講。制作最終日には現地にて作品公開と作家による解説を行います。3年の制作期間を費やした作品の完成を祝い、次なるステップへの新たなスタートとなる場に、皆様のご参加をお待ちしています。



川俣 正 Tadashi Kawamata

美術家。1953年北海道三笠市生まれ。岩見沢東高等学校を経て東京藝術大学博士後期課程満期退学。2013年芸術選奨文部科学大臣賞受賞。28歳でヴェネツィア・ビエンナーレの参加アーティストに選ばれ、その後もドクメンタなど世界的に高い評価を獲得し続け、東京藝術大学先端芸術表現科教授、横浜トリエンナーレ総合ディレクターを歴任。既存の美術表現の枠組みを超えていく試みを実践してきた。海外でもっともよく知られている日本人アーティストのひとり。現在はパリ国立高等芸術学院（エコール・デ・ボザール）教授を務め、2008年から2011年まで北海道教育大学岩見沢校特任教授も務めた。パリ在住。三笠プロジェクトの作品は炭鉱町で生まれ育った自身の実体験から生み出されており、「スケール感と圧倒的な人工密度、自分の原風景を吐き出した」と語る。

コールマイン研究室（菊地拓児＋林哲） Coal mine Lab. (Takuji Kikuchi & Akira Hayashi)

炭鉱をテーマに創作活動を行うアートユニット。北海道出身の菊地拓児と林哲は1990年代から空知の旧産炭地に通い、現在まで各地で炭鉱に関する展示やプロジェクトを行ってきた。東京都現代美術館や秋吉台国際芸術村の企画展では川俣正と協働。菊地は東京藝術大学を経て現在は北海道教育大学の非常勤講師を務める。

7.10-13 制作プログラム 事前申し込み不要・参加無料

日時：7月10日（木）-13日（日）10:00-12:00 / 13:00-17:00（予定） 会場：旧美園小学校体育館（三笠市美園町 62-1）
どなたでも制作作業に参加できます。当日直接会場までお越しください。動きやすい服装、汚れてもよい格好でのご参加をお勧めします。
※10日 13:00-15:00 は北海道教育大学での講座のため作家不在。13日は 16:00 より作品公開。

7.10 川俣正アート講座 in 岩見沢 事前申し込み不要・聴講無料

日時：7月10日（木）13:00-14:30 会場：北海道教育大学岩見沢校 講義棟 第2講義室
世界的に活躍する川俣正をゲスト講師に迎えた講座。同校の学生に限らず、どなたでも受講可能です。当日は開始時間までにご着席下さい。
お問い合わせ：北海道教育大学岩見沢校 芸術文化（アートマネジメント美術）研究室 三橋純予
tel. 0126-32-0401 e-mail. mitsuhashi.sumiyo@i.hokkyodai.ac.jp

7.13 インスタレーション公開 事前申し込み不要・入場無料

日時：7月13日（日）16:00- 会場：旧美園小学校体育館（三笠市美園町 62-1）
完成した作品を一般公開します。作家による解説も行いますので是非ご来場下さい。

ORIGINAL GOODS 三笠プロジェクト・オリジナルグッズ

企画制作：北海道教育大学岩見沢校芸術文化コース学生
協力：三笠ふれんず事務局 デザインコーディネーター：菊地拓児

プロジェクトの宣伝と支援を目的としたオリジナルグッズを販売しています。制作中のインスタレーションをモチーフとした5種類のアイテムを揃え、売り上げはプロジェクトの活動資金となります。北海道インプログレスホームページ上からいつでも購入できますが、制作プログラム期間中は会場の旧美園小学校にて川俣正の直筆サイン入りを販売します。売り切れ間近のアイテムもありますので、購入を希望される方はこの機会に是非お買い求め下さい。



トートバッグ 2,500 円



缶バッジ 大 500 円 / 小 350 円



てぬぐい 1,500 円



焼き印バッジ 大 1,000 円 / 小 500 円



エコバッグ 1,500 円